

# 会 議 記 録

記録者：鈴木達也

|      |                                                   |
|------|---------------------------------------------------|
| 会議名称 | まちづくり懇談会（高寺地区）                                    |
| 開催日時 | 令和4年9月29日（木）19：00～20：30                           |
| 開催場所 | 高寺コミュニティセンター 会議室                                  |
| 出席者  | 参加者：11名<br>町：町長、副町長、佐藤政策財務課長、遠藤庁舎整備課長、佐野庁舎整備班長、鈴木 |

## <会議内容>

### 報告・協議

- ・町長あいさつ

- ・説明・・・新庁舎建設について、財政状況について

- ・懇談・・・将来のまちづくりについて（新庁舎建設場所等）、町政全般について（事務局）

- ・今2つのことについてご説明いたしました。

今申し上げたことについてご意見頂戴したいと思います。いかがでしょう。

### （町民）

私は農協に勤めていたんですが、その時点でみどり農協になるときにあいづを一つにしないでという提案を申し上げました。私はその当時、そんなことはって言われたのです。それが今現在は会津よつばとなった。我々が小さい時に自動車がめずらしかったんです。ところが今各家庭に1台2台、車がないなんていう所はほとんどありません。電話もそうです。電話は個人で持つなんて思いませんでした。ところが今はこういう時代です。今空飛ぶ自動車を造ろうとする時代です。この片門は水害に弱い。非難も経験しました。

そういう時に、私つくづく思うのですが、高寺さんのお寺が発掘されて、なんであそこだったのか、会津を見渡せて、いろんなことに対応できるからあそこになったのだと思います。

私が役場に提案したいなと思っていたのが、放射能仮置き場（旧土取り場）、あそこは面積でどれくらいありますか。土地。約10平方キロ近くあると思うのです。それが会津の中心にやるんだから、災害の時町長があそこに居て、広瀬はどうだ、金上はどうだ、あそこは天候さえよければ見えるんです。

そういう事を考えた時に、水害や、集中豪雨が出てきた時に、坂下は安全かな、町長が災害の時

今の場所で指揮取れるかなそういうことを危惧します。

この高寺のコミュニティセンターを造る時にスロープを造って下さいと提案したら、もう設計が出来てしまっているから今回は難しいですと言われました。結局後付けで付きましたが、やっぱりそれこそ空飛ぶ自動車が駐車できるような、先を見てやって頂きたいなという風に感じました。以上です。

(事務局)

思いは伝わります。

(町民)

新庁舎の基本理念の中で災害に備える行政機関とあるんですけど、今町長さんお話あった通り災害に備える場所、ハザードマップ的にはどうなのかなと、来庁しやすい、皆さん車で来られると思うんですけど路線バスとか、それから財政の説明がありましたが、グラフで見ると劇的に改善している貯金と、どんどん減っている借金という風に見えますけど貯金が増えているのはコロナ関連だという風に書いてありますし、町の借金を返さなければいけない、やっぱり建設費用確保のために借金が増加しますときっちり書いてあります。基本理念もわかりますけど、もう少し突っ込んだ説明とかしてほしいと思います。

(事務局)

ハザードマップについては今現在、国、県、町ということでハザードマップができてきまして、今ほどの位置図で見て頂きますと現建設本庁舎の位置あたりで50cmから1mくらいの浸水区域という事で表示になっています。

このハザードマップの見直しもされまして、1000年に一度の災害ということも見越して、坂下町の場合も浸水の位置が広がってきましてハザードマップが出来る予定になっています。坂下の町内の場合ももっと深くなるような予想も今出ておりますので庁舎建設にあたってはその辺も充分加味しながら建物の構造、あとは地盤の関係、高さを上げるとか、色んなこと考えられると思いますが、そういう部分をこれから検討していかなくちゃいけないかなということで考えています。

あと当然来庁しやすい庁舎という事でアクセス性という事になります。幹線道路に近い所、国道や、広い町道とかそういう場所はアクセス性が良いというように判断ができます。しかし、交通の利便性だけではなくて色んな観点からメリット、デメリットを検討する必要がありますので、その辺は一つの要因としてとらえて今後検討していきたいと考えております。

続いて財政の面についてですが、まずコロナで事業が出来なかったからという大きなものではなくて、予想よりも交付税が交付されてきたこと、町としてもふるさと納税が非常に好調だったという事も財政の積み立て等が増えたという要因になってきております。財政のこの先の見通しですが、毎年10年間のシミュレーションをしております。その中で庁舎建設費はどうかという所も含めた中で庁舎建設をして財政的には大丈夫だろうと考えています。庁舎については長く使うものなのでこの後の世代の方にも負担して頂くという考え方もあります。そういった意味

で借金をした場合に通常だと12年ほどで返すが庁舎の場合は50年ほどでというように返済期間は取れます。ただ長いスパンで考えるとまたいつまでも返さなくてはいけないという事となるので、その辺の見極めが必要になってきますが、そういったことで長期的な展望に立って参りたいと考えております。

土取り場について、平成になる前だと思うのですが、スポーツレクリエーションゾーンということでおそらく何十町という土地がありますが、今現在は太陽光発電のソーラーパネル設置ということで貸しています。

今町長からありましたように、人にやさしい庁舎づくりというように建築事項の中にもきちんと明記されておりまして、公共施設の場合はスロープとか弱者の方に対しての施設づくりがありますので遵守しながら進めていかなければならないと考えています。

(町民)

分からない事なので伺いたいが、ここ10年くらいで庁舎建て替えが色んな町村であったと思うんですけど、同じ場所に建てているという町村が多いのかどうか、求めている部分は震災の後ということで、防災の観点を強く置くというのがどの町村も出ていると思われます。やっぱり現庁舎に置いたというケースと、新しい場所に踏み出して防災機能の充実を図って新庁舎を建てたという町村のデータがもし分かれば教えて頂きたい。

(事務局)

正式にここ10年で何個というデータがないのですみませんが、今まで見てきたイメージとして、おっしゃられたように震災以降庁舎建設している町村で、浜通りの市町村等は高台に建てる庁舎が多いと思います。やはり津波被害を受けたということ、内陸部でも水害に備えて少し高い郊外で建てる庁舎も多いという事です。中には現庁舎を改修したところもありますし、あとは敷地の中に建て替えるというような自治体もありますので、自治体毎に住民の方と話す機会を持ってやっているかなと思います。最近では会津若松市の庁舎は、歴史的な部分を重要視して正面の景観をそのまま残して新庁舎建設をしております。

(町民)

イメージ的にはやっぱり防災拠点は別な土地に機能をもっと充実させたものを建てましょうと我々も思っているところが強くありまして、子ども達にしてみても何かあった時に行政の方で指揮が取れるような場所でない、基地が大変だ、水浸しだという所に作るべきではない方向にしたいと思います。私この4つの場所特にこだわるところではないが、極端な話ですね、山の上に建てるとかあのくらいの話、坂本、高寺、坂下の西の方全部管理できるなんていう、あそこがアクセスが良いのかって言われたらちょっと問題になりますけど防災機能っていう部分がいちばん充実した形で進めて頂きたいなという風に思います。

(事務局)

その辺も重要な視点というか検討の地盤になっているということでありがとうございます。

先ほどの話ですが、色々研修させていただいてあちこち見て歩いた中ではやっぱり同じところに建てたっていう所はほぼなかった。昔と考え方が変わってきて、敷地もゆとりのある敷地を持って、庁舎の中も本当にゆとりあるスペースが現状のつくりかなと、防災って考えると今までも話が出ていたが、ヘリコプターを離着陸できるとかそういった話もあったんですが全くその通りでもあるかなという風に思います。

(町民)

先ほど防災を考慮した場所、アクセスを考慮した場所で質問した時にこれから検討していきますとあったが、今後の予定を教えてください。それから20年、30年後の将来のまちづくりという事で話があったが、新庁舎の基本理念の中に効率的で利用しやすいということで、便利で分かりやすい庁舎、20年、30年後とありますけどこのコロナで一気にリモートとか物理的にそこに行かなくてもできるようにこれからなっていくのかどうか。

(事務局)

今後の予定についてですが、町民アンケートを10月中に発送して10月中の返答を今の所考えておりまして、まちづくり懇談会等での意見と合わせて、今年中に場所も決定して実際の基本計画に入っていきたいと今の所考えております。あと2点目についてなんですけれども、効率的でわかりやすい庁舎ということとリモート関係の話はもちろん懇談会の中でもありまして、これからは役場に来なくても用事が済むというような時代も来るかなということで色々考えております。具体的な面積等はまだ決定しておらず、詳しいことはこれからということになりますが、そういった部分も加味しながら庁舎づくりを進めていきます。

(町民)

坂下に向かっていく時に、水田が水浸しで水没したという光景を何回か見ている。やっぱり水が怖いかな、という印象を持っています。

(事務局)

幸いにして今の所この会津盆地はそうそう大きな災害にはなっておらず、この会津盆地の特徴かなと思っている。一番私の小さい時の頭の中に残っているのは38年の水害、今坂下も新興住宅がいっぱい建っていますが火災がやっぱり災害で怖いことではないか、地震も高寺山の向こう側に断層があるのでそのようなところも安心はしていられないなという風に思います。

今の庁舎も震度5強くらいの地震であれば耐えられるのではないかと我々の想像では思っている、ただ専門家から言わせても耐震ができていないので大変危険な状態だということでございます。

(町民)

明日で終わりという事で、高寺地区で出なかった他の意見を聞かせて頂きたい。

(事務局)

地区ごとに様々な意見が出ます。中心部以外の意見というのは、庁舎の位置に対する意見がもちろん多いです。町の商店街の活性化とかそういう部分が4年前にもあったように一つの要因として話が出ています。あとはそれ以外の意見ですと防災拠点としての意見も数多く出ています。先ほどありました通り、高台への移転といった話もありました。

(議長)

庁舎建設についてはよろしいですか、よろしければ将来のまちづくりについてみなさんからまたご意見いただきたいなと思います。

(町民)

高寺の堤防立派にできてありがとうございました。片門の問題ですけれども、堤防は出来たが、ここの水害は川から入ってくる水害じゃないんです。この前の水害の時に排水ポンプを持ってきたがすぐに別な場所へ行ってしまった、堤防をかさ上げはしてもらったんだけどそれだけ水がたまって今度は水没するのではないかなという意見も出ています。その辺の対応をよろしくをお願いします。

(事務局)

排水施設につきましては昨年度工事の中で排水ポンプを設置する場所を作って頂いた、排水ポンプ車につきましても会津管内に全部で4台配置されていますので調整はしていきたい、片門の排水については将来的には常設ポンプも考えられるかなと思っており要望していきたい。

(町民)

将来についての懇談会で恐縮なんです、負の遺産も整理していかなければいけないと思うんです。1日1回ここに来るようにしているんですが、小学校校舎その奥に幼稚園がある、その奥のプールがひどい、年に1回区長会を開いて、体育推進委員の皆さんで今年は3人で草刈りをしてきれいにしました。教育施設の統廃合によってほしい他の地区は校舎が再利用されたり、あるいはきちんと壊されたりという状況になっていますが、ここの校舎は全くこの先の目処も何もないままいたい坂下町の荷物置き場になっている状況でありますので、今区長会の方でも、さっぱりしてもらったほうが良いんじゃないかという意見集約やっておりますが、きちんとしていかなければいけないということが1つ、あと先日いつも私気になっているんですが、バスが子ども達の通学時間帯以外は空気ばかり運んでいる状況で朝杉山に7時20分ごろ来るバスで8時過ぎてもう一個バスが来るのですが誰も乗っていない。乗っていない事に対してなんとかできないかなと要望するだけでもしょうがないのでこの間17時18分のバスに乗ってみました。運転手さん驚いてました、どこか行くんですかと、どうやって乗ったらいいか分からないので乗り方を教わって料金表を見ながら、便利な時間帯、使い方はあるんです、ですからもっと厚生病院をぐるぐるまわったり、夕方17時18分のバスで厚生病院に行く人はいるのかなとかそのような事を考えながらバスを利用してみました。今後時々使いたいと思いますが、便数の問題じゃなくて

効率的な運行が必要になってくるのかなと感じました。別な日にちでもそのような状況だと思いますので、効率的な運行を話し合ってみたらどうかなと思いました。

(事務局)

今学校は若宮と片門が残っています。どうしても今使っている施設の修繕を優先させてしまっているのといつとは言えないんですが、いずれ壊すという計画にもあがっております。それまでの間色々管理して頂いてありがとうございます。今来る時も幼稚園を先に壊さなくてはいけないなど見てきたところですので、いつとは言えないので大変申し訳ございません。あと、路線バスについて貴重なご意見ありがとうございます。川西の方も私が乗った際、私しか一般の方乗っておりませんでした。特典を付けたりして工夫をしているのですがなかなか乗っていただけないという事で、逆に言うと8時台のバスがあるって羨ましいなと、センター長が言われたようなことを中で少し話したいと思います。

(町民)

お年寄りの人たちは自家用車を運転するか介護の車、その中間の人がいないんです。本当にバスって大事だと思いますので。私もこの間590円払って乗りましたが、一緒に考えていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

(事務局)

私も川西から坂下に17時21分のバスに乗るとちょうどこの時間に着く、それでしょっちゅう乗っていました。幸い65歳以上になると年間18回の無料券、申請すれば差し上げることになっていますからぜひ使って下さい。

(町民)

私もこの前初めて厚生病院へ利用したんですけれども、バスは時間で来るんですけれどもタクシーは電話かけないと来ないんですよ。ところが11時ころから帰りたいお年寄りが結構いるんですよ、朝一とお昼のバスに乗れなかったらあと夕方までない、このあたりのことをどうにか考えてもらいたい。

(事務局)

現状として了解しました。

(町民)

ちなみにこの予定地で出た4か所をこういう風に使う予定って今あるのかどうか、決定している事は無いでしょうけれども、使用目的は今の所なにもなくて、未使用状態で5、10年後にいきますよという状況なのか、今現在こういうことに使おうとしている予定であるプランは町の方であるのか。

(事務局)

町としては本庁舎の位置は今のところ現庁舎、南幹線県有地についてはこれから交渉しなくてはいけない、厚生病院についてはまた話し合いをしていく必要がある、坂下高校跡地についても利用予定というものは今のところではないのが現状であります。今お示しできるのはこのぐらいです。

(町民)

坂高の跡地という事で体育館という部分に関しては早い所交渉して頂いて体育館だけでも町で使えるというようにしてもらい、町のバンビィに委託をして体育館がまた使えるようにしますっていう動きが立っていればすごく分かるんですけども、校庭と体育館については非常にもったいないと思う。

(事務局)

今動いているのは坂高さんのグラウンドについてはソフトボール場にしていきたい、将来的に正式な部分にするにはバックネットを移動させなくてはいけない、そこも含めてこれから長期的に考えていきたい。

(町民)

この4つが空き地というか利用せざるに3年、5年過ぎるのはもったいないなと思い、早期に使っていただきたいのと、厚生病院も色々壊していますのであそこが更地になればあそこは何か立ち上がると思うが。

(事務局)

病院の解体については今年度、来年度継続事業で二カ年の解体になります。それが終わってからということになりますので、まるっきり令和5年の末まではかかるのかなと考えています。

坂高の体育館は借りるという風にすればすぐ借りられるんですが、電気設備の方がどうするんだ、そういったもろもろの調整があるので、グラウンドは今申し上げたように無償で借りられます、グラウンドを借りる時に当然体育館の話もしました、体育館の話も良いでしょうと言うんですけど細かい話は次の段階として打合せ、調整していく話にはなっています。

貴重な意見をいただいたので今後庁舎内で意見を練っていきたいと思います。

バスの件で、高齢者の方が乗りたい時に乗れないという、高寺地区自体が高齢化が進んでいる所でそのケアという所をしていかなければいけない、そこが課題なのかなと、どうやって解決するかという所をさっき言った乗合タクシーと町のバスをうまく利用できないかなとこれから考えていかなければいけないと思っています。

(町民)

町民の方に聞かれるのが坂高の校舎自体が耐震があるのかという所と、利用可能な部分として

どうなのかという話を聞かれることがあるので、たぶん知らない人が多いと思うので現状分かれば教えて頂ければ。

（事務局）

昭和56年に建っているので耐震基準としてはギリギリかなと、県の施設は耐震診断をやってだめなら改修していると思うので使うには大丈夫だろうとは思いますが、ただ結構傷んでいる部分は多い。